

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号：CRC-103

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
大腸がん	sLV5FU2	14日間	【進行/再発】 規定なし 【術後補助】 12コース	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	軽度	J Clin Oncol 16: 301-, 1998 J Clin Oncol 24: 394-, 2006

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	デキサート グラニセトロン 生理食塩液	6.6mg 3mg 50mL	点滴静注	15分	↓													
②	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
③	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓													
④	5-FU 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	→													

＜注意事項/備考＞

- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与
- ✓ 術後補助化学療法の場合：12コースが目安
- ✓ 相互作用：フェニトイン、ワルファリンなどとの併用で、5-FUの血中濃度上昇の可能性
- ✓
- ✓
- ✓